

三重大学地域貢献事業

林家菊丸三重大学社会連携特任教授 特別落語講座のお知らせ

日時 平成二十九年一月二十六日（木）

午後四時三十分開始（午後六時終了予定）

於 三重大学教養教育校舎三号館一三〇一教室
（午後四時より入場可）

講義「落語に必要な芸事いろいろ」

落語の発声・視線・手の所作・扇子と手ぬぐいの使い方、オチの種類など落語を演じる上で必要な基本を話と実演を交えて解説します。また、より上質で深みのある落語を演じるために必要な芸事（歌舞伎・文楽・日本舞踊・義太夫）と落語の関わりをお話します。扇子・手ぬぐいの使い方方の簡単なワークショップもあります。

落語・演目「浮かれの掛け取り」

地域貢献事業のため、学内・学外のどなた様でも無料でご聴講いただけます。

学外の方はメールか電話でお申し込みください。

締切は一月二〇日（金）です。

お申し込み・お問い合わせ先

三重大学パフオーミングアーツ発信プロジェクト事務局

電話 〇五九-二三一-九一八〇（平日午前10時～午後5時）

Email pap-office@human.mie-u.ac.jp

林家菊丸略歴

昭和四十九年 三重県生。平成六年 四代目林家染丸に入門し「林家染弥」と名乗る。古典落語を得意とし、特に女性の演じ方は天下一品。桂文枝の手ほどきを受け、創作落語にも意欲を燃やすと共に、多方面で活躍。平成二十六年、上方林家の由緒ある「林家菊丸」をおよそ百十五年振りに襲名。平成二十七年九月、三重大学の社会連携特任教授に就任し、現在に至る。平成十六年になにわ芸術祭落語部門新人奨励賞。平成二十五年に大阪文化祭賞奨励賞。平成二十六年に第八回繁昌亭大賞奨励賞。平成二十七年に第十回繁昌亭大賞。